

【公開文書】

臨床研究

「肺部分切除・区域切除における術中切除マージンと病理学的切除マージンの差の検討」について

筑波大学附属病院呼吸器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

肺悪性腫瘍手術（肺癌、転移性肺腫瘍）の手術において、肺部分切除・区域切除といった手術方法があります。これらの手術方法は、腫瘍を含む肺の一部分や区域を切除する術式ですが、腫瘍からの距離をある程度離れたところで切離する必要があります（「切除マージン」と言います）。これが短いと腫瘍の再発率が高くなることが知られており、手術時には腫瘍の位置を触って確認し、切除マージンの確保を行っています。しかし、時に手術時の切除マージンとホルマリン固定後の病理検査時の切除マージンに乖離が見られることから、本研究ではこの差がなぜ生じるのかを調査します。

② 研究対象者

2018年1月1日から2021年12月31日までに当院で肺悪性腫瘍（肺癌、転移性肺腫瘍）の手術（肺部分切除、または、区域切除）を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

④ 研究の方法

手術時の切除マージンと病理検査時の切除マージンの長さの差を解析します。肺の性状（肺気腫や間質性肺炎）、腫瘍の性状（硬さ、位置、組織型）などで切除マージンの乖離が生じることが予想され、要因別にどの程度の差が生じるのかを解析します。また、CTで切離された部分を描くことで、手術方法の検証を行います。

⑤ 試料・情報の項目

診療記録、術前と術後のCT画像、手術記録、病理レポート

⑥ 試料・情報の第三者への提供はありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 臨床医学系 呼吸器外科 講師 小林尚寛

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：呼吸器外科 担当 小林尚寛

電話：029-853-7991（対応可能時間：平日 9 時～17 時）